

「下水道管路の特別重点調査」を開始します

川崎市上下水道局では、令和 7 年 1 月 2 8 日の埼玉県八潮市での道路陥没事故を受け、1 月 3 1 日から 2 月 2 0 日にかけて、マンホール内から目視可能な範囲における管内の点検を行い、陥没につながる不具合のないことを確認したところですが、国土交通省から 3 月 1 8 日付けで発出された「下水道管路の全国特別重点調査」の実施要請に基づき、次のとおり下水道管路内のより詳細な調査を開始いたします。

1 全国特別重点調査について

(1) 調査対象

- ・管径 2m 以上かつ、平成 6（1994）年度以前に設置された（30 年以上経過している）下水道管路
- ・このうち、次の①～④に該当する箇所を優先的に実施
 - ①埼玉県八潮市の道路陥没現場と類似の構造・地盤条件の箇所
 - ②下水道管路の腐食しやすい箇所
 - ③陥没履歴があり交通への影響が大きい箇所
 - ④その他（沈砂池の堆積土砂が顕著に増加した処理場・ポンプ場につながる下水道管路）

(2) 調査方法

潜行目視や浮流式テレビカメラ等による調査を開始いたします。



人が入ることができる管路

潜行目視調査

調査員がマンホールから管路に入り、直接目視にて調査を行います。



人が入ることができない管路

浮流式テレビカメラ調査

テレビカメラが付いた浮体を管路の中に挿入して管路の気相部分を撮影し、そのデータにより管路内の異状を確認します。

2 調査対象及びスケジュール

(1) 調査対象

- ・管径 2m 以上かつ、平成 6（1994）年度以前に設置された（30 年以上経過している）下水道管路：約 5 0 k m
- ・このうち、優先的に調査を実施する下水道管路：約 6 0 0 m
（調査対象延長は、下水道管路総延長約 3 1 6 0 k m の約 1. 6 % に相当します。）

(2) 調査スケジュール

上記調査対象に示す優先的に調査を実施する下水道管路は夏頃まで、それ以外は令和 7 年度末までの完了を目指して調査を進め、結果についても適宜お知らせしてまいります。

問合せ先

川崎市上下水道局下水道部管路保全課 松原

電話 044-200-3557